様式１

現場代理人の兼任申請書

年　月　日

袋井市長

（受注者）住所

氏名　　　　　　　　　印

袋井市発注の下記工事に係る現場代理人について、他の工事の現場代理人と

の兼任を申請します。

記

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 受注者名 |  | | | |
| 現場代理人氏名 |  | 連絡先 | |  |
| 工事の対象となる工作物に一体性若しくは連続性が認められる事項又は施工に当たり相互に調整を要する事項 | ＊(４，５００万円（建築一式は９,０００万円）以上の場合に記入 | | | |
| 兼任を申請する工事  （工事１）  請負金額（税込）  \ | 工事名 |  | | |
| 工事箇所 |  | | |
| 工期 | 令和　年　月　日から令和　年　月　日まで | | |
| 発注機関名 |  | | |
| 監督員 |  | | |
| 工事１と現場代理人を兼任しようとする他の工事  （工事２）  請負金額（税込）  \ | 発注機関名 |  | | |
| 工事名 |  | | |
| 工事箇所 |  | | |
| 工期 | 令和　年　月　日から令和　年　月　日まで | | |
| 兼任しようとする工事現場間の所要時間(直線距離) | 工事１から | 約　　　分（　　ｋｍ） | |
| 工事１及び２と現場代理人を兼任しようとする他の工事  （工事３）  請負金額（税込）  \ | 発注機関名 |  | | |
| 工事名 |  | | |
| 工事箇所 |  | | |
| 工期 | 令和　年　月　日から令和　年　月　日まで | | |
| 兼任しようとする工事現場間の所要時間(直線距離) | 工事１から | 約　　　分（　　　Ｋｍ） | |
| 工事２から | 約　　　分（　　　Ｋｍ） | |

＊　契約書の写しを添付すること。

＊　兼任しようとする工事の発注者が兼任を承認したことが明らかな書類（現場代理人の兼任承認書の写し（県発注工事）、打ち合わせ記録簿の写し等（県以外の機関の発注工事））を添付（又は後日提出）すること。

様式２-1

現場代理人の兼任承認通知書

年　月　日

受注者　様

　　　　　　　　　　　　　袋井市長

袋井市発注の下記工事に係る現場代理人について、他の工事と兼任することを承認します。

記

１　兼任を承認する工事

|  |  |
| --- | --- |
| 受注者名 |  |
| 現場代理人氏名 |  |
| 兼任を承認する工事  （工事１） |  |
| 工事１の現場代理人と  兼任を承認する他の  工事（工事２） |  |
| 工事１及び２の現場代理人と兼任を承認する他の工事（工事３） |  |

２　条件

(1)　兼任を承認する工事（工事２又は工事３）の兼任が認められていることを証する書類（現場代理人の兼任承認通知書の写し（県発注工事）、打ち合わせ記録簿の写し等（県以外の機関の発注工事））の提出をもって兼任を承認する。

(2)　現場代理人は、発注者及び工事現場の連絡員等と、連絡を確実に行うことができる体制をとらなければならない。

(3)　現場代理人は、兼任する工事のいずれかに常駐するものとする。

(4)　発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応を行うこと。

様式２-２

現場代理人の兼任否認通知書

年　月　日

受注者　様

　　　　　　　　　　　　　袋井市長

年　月　日付で申請があった現場代理人の兼任は、下記の理由により否認します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 受注者名 |  |
| 現場代理人氏名 |  |
| 兼任を否認する工事名  （工事１） |  |
| 理由 |  |
| 工事１と現場代理人の兼任を否認する他の工事  （工事２） |  |
| 理由 |  |
| 工事１及び２と現場代理人の兼任を否認する他の工事（工事３） |  |
| 理由 |  |